

補助事業番号： 22-1-019
補助事業名： 平成22年度 自転車競技の振興補助事業
補助事業者名： NPO法人 ツール・ド・おきなわ協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的と活動

- ・ 自転車競技の発展と普及促進、サイクルスポーツの普及を図り、沖縄県の地域振興に寄与すること。
- ・ 自然環境にやさしい乗り物「自転車」でのライフスタイルを考えて、提案していく。
- ・ 大会開催に関わる企画、運営及び広報活動
- ・ 大会を通じた国際交流と協力事業の推進
- ・ 毎月一回のサイクリングを実施することによる普及活動

(2) 事業実施内容

事業内容：ツール・ド・おきなわ 2010大会

開催日程・種目

11月13日（土）

- ・ **サイクリング部門**
 - ① 沖縄本島一周サイクリング
 - ② やんばるセンチュリーライド
 - ③ 伊平屋島サイクリング
 - ④ 伊是名島サイクリング
- ・ **関連イベント**
 - ⑤ 一輪車大会

11月14日（日）

- ・ **国際ロードレース**
 - ① 男子チャンピオンレース210km
 - ② 女子国際ロードレース100km
 - ③ ジュニア国際ロードレース140km
- ・ **市民レース部門**
 - ① 210km ② 140km ③ 10km
 - ④ 50km（アンダー29、サーティー、フォーティー、オーバー50）
 - ⑤ レディースレース50km ⑥ 中学生レース50km ⑦ 小学生レース10km
- ・ **サイクリング部門**
 - ⑧ 恩納村ファミリーサイクリング ⑨ 伊江島ファミリーサイクリング
 - ⑩ チャレンジサイクリング ⑪ バリアフリーサイクリング
- ・ **関連イベント**
 - ⑪ 三輪車レース

大会スナップ



市民210 kmスタート地点



市民レース210 km (40 km地点)



一輪車大会



ふれあいパーティー



沿道で応援する地元の方々 (国頭村)



チャンピオン参加チームとの国際交流 (宜野座小学校)



バリアフリーサイクリング (名護市)



チャンピオンレース表彰 (大会会場：名護市)



ゴール前スプリントと観戦者 (大会会場：名護市)



チャンピオンレース表彰 (大会会場：名護市)

2. 事業の成果

前大会より373名増加の過去最高4,188名が参加者

① 広報効果

- ・自転車専門誌、新聞、テレビ、ラジオ等でのPRにより自転車競技の認知度のUPや普及につながる。

② 経済効果

- ・国内外の選手の宿泊、物産販売、飲食、交通などへの効果
- ・道路管理者による清掃、補修費など地元への還元

③ 自転車競技の振興

- ・日本国内の実業団、大学チームが本開催地を中心に合宿をおこなうことで競技力の向上に繋がる。
- ・関連イベントにおける、児童、生徒が自転車に携わることで、将来において自転車競技振興に繋がる。

④ 国際交流

- ・地元大学生による大会での通訳や国際招待選手と子供たちの盛んな交流をはじめ、国内、アジア諸国からの参加者間での選手交流が行われている。

⑤ その他

- ・自転車を通し健常者、障害者の壁を越えた交流や体験の共有。

3. 本事業において作成した印刷物

大会報告書	550部作成
大会ポスター	1,100枚作成
大会プログラム	4,300部作成
大会募集要項	10,000部作成
立哨員必携ハンドブック	1,000部作成
交通規制チラシ	51,000枚作成



交通規制チラシ



募集要項



立哨員必携



プログラム



大会報告書



ポスター

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名： NPO 法人 ツール・ド・おきなわ協会
(エヌピーオーハウジン ツール・ド・オキナワキョウカイ)

住所： 905-0009
沖縄県名護市字宇茂佐1399番地2 北部会館2階 大会事務局

代表者名： 理事長 稲嶺 進 (イナミネ ススム)

担当者名： 事務局担当 上地 太 (ウエチ フトシ)

電話番号： 0980-54-3174

FAX 番号： 0980-54-3169

E-mail : info@tour-de-okinawa.jp

URL : <http://www.tour-de-okinawa.jp>